

市の財政



平成 23 年 6 月

千 葉 市

目 次

I	平成22年度下半期における予算の執行状況	1
II	市民負担の状況	3
III	財産、市債及び一時借入金の現在高	4
IV	公営企業の下半期の業務状況	6
V	平成23年度当初予算の概要	9

※この公表の数値については、百万円単位で整理してあります。

表示単位未満を四捨五入してあるので割合・一人あたりの金額・合計等が一致しない場合があります。

「千葉市財政状況の公表に関する条例」に基づき、市の財政状況について公表します。

I 平成22年度下半期における予算の執行状況

平成23年3月31日現在

一 般 会 計

平成22年度の歳入歳出予算は、当初3,503億70百万円で、前回（12月）公表時点では、3,604億30百万円でしたが、その後12月、2月、3月に補正を行い、263億10百万円を増額しましたので、最終予算現額は3,867億40百万円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で1,497億52百万円、累計額で3,359億86百万円となり、一方、支出総額で1,276億13百万円、累計額で2,668億75百万円となっています。

特 別 会 計

公営企業会計を除く15の特別会計の総予算は、当初3,035億20百万円で、前回（12月）公表時点では、3,112億12百万円でしたが、その後12月、2月に国民健康保険事業特別会計他で補正を行い、総額91億円を増額しましたので、総予算現額は、3,203億12百万円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で981億97百万円、累計で2,083億41百万円となり、一方、支出総額で1,182億89百万円、累計で2,743億26百万円となっています。

一般会計と特別会計の平成23年3月31日現在の予算執行状況は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分 会計名	予 算 現 額					歳 入		歳 出		
	当初予算額	補正予算額 (上期)	補正予算額 (下期)	繰越事業 繰越額	計	収入済額 (累計)	収入割合 (累計)	支出済額 (累計)	支出割合 (累計)	
一 般 会 計	350,370	1,509	26,310	8,551	386,740	335,986	86.9 %	266,875	69.0 %	
特 別 会 計	国民健康 保険事業	84,587	7,540	491	-	92,618	69,478	75.0 %	84,700	91.5
	老人保健 医療事業	25	5	-	-	30	12	40.0 %	12	40.0
	介護保 険事業	41,769	137	△ 49	-	41,857	33,588	80.2 %	38,171	91.2
	後期高齢 者医療事業	7,446	-	-	-	7,446	6,592	88.5 %	5,567	74.8
	母子寡婦福祉 資金貸付事業	249	-	39	-	288	275	95.5 %	262	91.0
	霊園事業	645	-	-	-	645	526	81.6 %	578	89.6
	農業集落 排水事業	499	-	-	-	499	53	10.6 %	105	21.0
	競輪事業	16,004	-	0	-	16,004	12,352	77.2 %	12,286	76.8
	中央卸売 市場事業	1,108	-	△ 23	-	1,085	672	61.9 %	607	55.9
	都市計画土地 区画整理事業	600	-	20	-	620	299	48.2 %	183	29.5
	市街地 再開発事業	1,578	-	△ 26	10	1,562	25	1.6 %	820	52.5
	動物公園 事業	1,275	-	△ 23	-	1,252	352	28.1 %	880	70.3
	公共用地 取得事業	1,024	-	-	-	1,024	234	22.9 %	235	22.9
	学校給食 センター事業	2,290	-	-	-	2,290	1,138	49.7 %	1,689	73.8
	公債管理	144,421	-	8,670	-	153,091	82,746	54.1 %	128,232	83.8
小 計	303,520	7,682	9,100	10	320,312	208,341	65.0 %	274,326	85.6	
合 計	653,890	9,191	35,410	8,561	707,052	544,326	77.0 %	541,201	76.5	

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるので計欄及び割合が一致しない場合があります。

今期中の補正予算の主な内容は次のとおりです。

専決処分(10月)

特別会計	62百万円	
病院事業	62百万円	平成21年に発生した医療事故の和解金

12月補正予算

一般会計	174億81百万円	
土地開発公社の解散	125億円	土地開発公社解散に伴う代位弁済
生活保護	42億47百万円	生活扶助費、医療扶助費他
障害者福祉	7億14百万円	障害福祉サービスに係る給付費他
特別会計	55百万円	
母子寡婦福祉資金貸付事業	39百万円	就学支度資金等貸付
下水道事業	16百万円	水洗便所改造等貸付

2月補正予算

一般会計	74億66百万円	
教育施設整備	17億72百万円	校舎等の耐震補強他
中小企業金融対策	12億87百万円	融資残高増加に伴う預託金等の追加
国・県事業負担金	11億82百万円	道路直轄事業負担金他
積立金	11億18百万円	財政調整基金等への積立
予防接種	2億10百万円	子宮頸がん等ワクチン接種
特別会計	90億78百万円	
公債管理	86億70百万円	公的資金補償金免除繰上償還対応等
病院事業	70百万円	診療材料費

専決処分(3月)

一般会計	13億64百万円	
図書館資料整備	44百万円	図書資料購入
災害復旧	13億20百万円	東日本大震災による被害の復旧

一般会計 地方公共団体の行政運営の基本的な経費、重要な経費を計上している会計をいいます。
 特別会計 特定の目的のために設けられた会計をいいます。千葉県では国民健康保険事業ほか14の会計が条例で設置されています。
 また、病院事業、下水道事業、水道事業は公営企業会計と呼び、地方公営企業法に基づき、独立採算を原則として設置された特別会計で、他の特別会計とは区別しています。
 補正予算 予算の編成後に生じた理由によって、既定予算に追加・変更をする必要がある場合、議会の議決を経て成立した予算をいいます。

Ⅱ 市 民 負 担 の 状 況

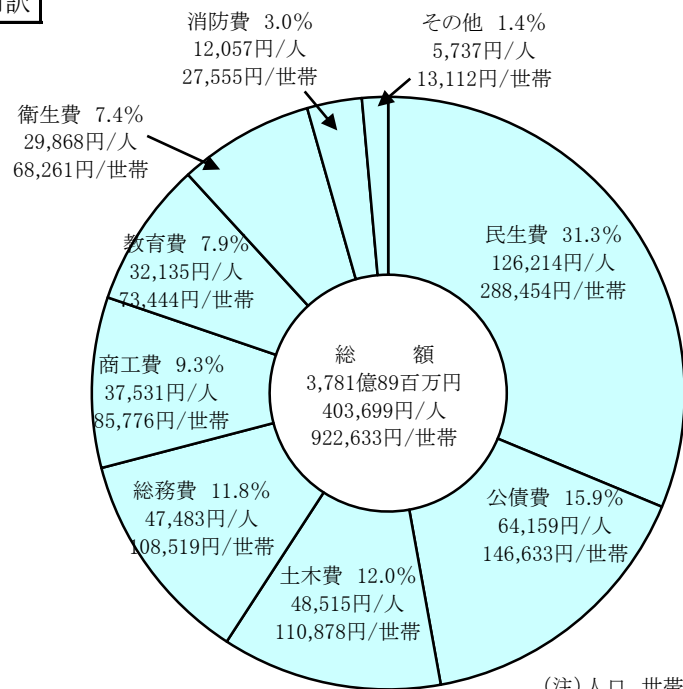
市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約5割を占めています。平成23年3月末の予算額でみますと、市税の予算額は、1,644億27百万円（滞納繰越分と国有資産等所在市町村交付金及び納付金を除く。）となっていますので、これを平成23年3月末の人口（936,809人）及び世帯数（409,902世帯）で割りますと、市民1人あたり175,518円、1世帯あたり401,137円の負担となっています。

また、市民のために使われた経費（これを行政経費といいます。ただし、歳出予算現額から繰越額を除く。）は、市民1人あたり403,699円、1世帯あたり922,633円となっています。

なお、行政経費と市税負担額の差額は、市債や国庫支出金等市税以外の歳入で対応しています。

市民1人あたりの市税負担額・・・・・・・・	175,518 円	うち市民税	80,679 円
		うち固定資産税	70,223 円
		その他	24,616 円
1世帯あたりの市税負担額・・・・・・・・	401,137 円	うち市民税	184,388 円
		うち固定資産税	160,490 円
		その他	56,259 円
市民1人あたりの行政経費・・・・・・・・	403,699 円		
1世帯あたりの行政経費・・・・・・・・	922,633 円		

行政経費の目的別内訳



Ⅲ 財産、市債及び一時借入金の現在高

平成23年3月31日現在

財産の現在高

公有財産

公有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券、出資による権利などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産（庁舎、消防施設などのような公用、または学校、公営住宅、公園などの公共用に利用される財産をいいます。）と、普通財産（行政財産以外の市の財産をいいます。）とに区分されます。公営企業会計を除く公有財産の現在高は次のとおりです。

区 分		土 地	建 物	船 舶	浮 浅 橋	航 空 機	有 価 証 券	出 資 に よ る 権 利
公有財産	行政財産							
	公 用	㎡ 1,094,307.09	㎡ 254,583.38	隻 1	個 —	機 2	百万円 —	百万円 —
	公 共 用	13,722,453.15	2,289,647.86	—	—	—	—	—
	計	14,816,760.24	2,544,231.24	1	—	2	—	—
	普通財産	679,669.96	62,060.81	—	—	—	1,219	2,982
合 計		15,496,430.20	2,606,292.05	1	—	2	1,219	2,982

基 金

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するためのもので、条例により目的、処分等が定められています。

（単位：百万円）

区 分	現 在 高	設 置 目 的
文 化 基 金	47	市民文化の振興を図るため
市 庁 舎 整 備 基 金	3,589	市庁舎整備事業に必要な経費に充てるため
財 政 調 整 基 金	1,579	財政の健全な運営に資するため
市 債 管 理 基 金	43,176	市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理のため
社 会 福 祉 基 金	189	社会福祉の増進を図るため
地 域 環 境 保 全 基 金	544	地域の環境の保全及び創造に資するため
地 下 水 浄 化 事 業 推 進 基 金	36	地下水の水質浄化事業を推進するため
リ サ イ ク ル 推 進 基 金	58	廃棄物の減量及び再利用を推進するため
緑 と 水 辺 の 基 金	2,800	緑と水辺を生かした快適な都市環境を創造するため
都 市 モ ノ レール 基 金	67	都市モノレールの更新等に必要な資金を積み立てるため
マ リ ン 基 金	113	QVCマリニフィードに係る施設の充実及び地域交流の活性化を図るため
美 術 品 等 取 得 基 金	1,010	美術館に収蔵する美術品等を円滑に取得するため
介 護 給 付 準 備 基 金	1,531	介護保険事業に係る財政の中期的な調整を図るため
介 護 従 事 者 処 遇 改 善 臨 時 特 例 基 金	2	介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため
競 輪 事 業 基 金	175	競輪場の施設の整備及び競輪事業の健全な運営のため
合 計	54,916	

（注）表示単位未満を四捨五入してあるので、計が一致しない場合があります。

市債の現在高

学校、公園、清掃施設など大規模な建設事業は、その年度の財源のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債といますが、これらの施設は、将来の市民も利用することになりますので、世代間の負担の公平を図ることができ、また、市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備も可能となります。

(単位：百万円)

区 分	現在高	借 入 先					民間等資金
		公 的 資 金					
		財政融資	旧簡保・旧郵貯	旧公庫・機構	その他		
一 般 会 計	724,117	77,155	35,845	14,947	0	596,170	
特 別 会 計	36,609	5,614	14	3,850	1,461	25,670	
市 街 地 再 開 発 事 業	16,025	476	0	20	0	15,529	
公 共 用 地 取 得 事 業	8,620	0	0	0	0	8,620	
そ の 他	11,963	5,137	14	3,830	1,461	1,521	
合 計	760,726	82,769	35,859	18,797	1,461	621,840	

(注) 現在高には、市債管理基金積立額は含まない。

一時借入金の現在高

年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足を生じた場合に、その不足を補うために、一般会計にあっては銀行等から、予算で定めた限度額の範囲内で一時的に借り入れるお金を一時借入金といい、その状況は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	予算で定められた限度額	前期末残高	今期中借入高累計	今期中償還高累計	今期末残高	今期中最高借入額
一般会計	50,000	12,000	156,500	168,500	0	31,100

IV 公 営 企 業 の 下 半 期 の 業 務 状 況

平成23年3月31日現在

事 業 の 概 況

病 院 事 業

青葉病院及び海浜病院の今期中の入院及び外来患者数の利用総数は、266,346人となっています。

区分	病床数	今 期 中 の 患 者 利 用 状 況				診 療 科 目
		入院患者数	1日平均	外来患者数	1日平均	
青葉病院	380	48,645 (50,352)	267 (277)	101,551 (100,989)	853 (849)	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科
海浜病院	301	38,532 (40,407)	212 (222)	77,618 (80,735)	652 (618)	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

()は前年同期の状況です。

下 水 道 事 業

今期中の有収水量は、49,108,363m³となっています。

行政区域内人口	959,415人	整備区域内人口	932,566人
下水道汚水処理普及率	97.2%		
接 続 戸 数	403,877戸	うち今期中増加接続戸数	2,021戸
接 続 人 口	919,415人	うち今期中増加接続人口	2,044人
整 備 面 積	12,180ha	うち今期中増加整備面積	5ha
今年度接続助成件数	167件	うち今期中接続助成件数	85件

水 道 事 業

今期中の配水量は、2,345,032m³となっています。

計画給水人口	78,100人	給水区域内人口	57,276人
給水普及率	81.3%	うち今期中増加給水戸数	125戸
給水戸数	17,928戸	うち今期中増加給水人口	96人
給水人口	46,568人		

配 水 状 況

区 分	前 期 中	今 期 中	計
配水量	2,452,075 m ³ (2,390,895)	2,345,032 m ³ (2,284,852)	4,797,107 m ³ (4,675,747)
有収水量	2,334,191 m ³ (2,280,260)	2,317,138 m ³ (2,250,705)	4,651,329 m ³ (4,530,965)

()は前年同期の状況です。

経理の概況

病院事業、下水道事業及び水道事業の予算執行状況は次のとおりとなっています。

なお、表に使われている収益的収支とは、医療サービス、汚水の処理、水の供給のように経常的な営業活動部門の収入、支出をいい、資本的収支とは、それら営業活動に必要な施設の建設改良、機器の調達等に係る収入、支出をいいます。

病院事業

(単位：百万円)

区分	予 算 現 額					収 入		支 出	
	当初予算額	補正予算額 (上期)	補正予算額 (下期)	繰越事業 繰越額	計	執行額 (累計)	執行割合 (累計)	執行額 (累計)	執行割合 (累計)
青葉病院	収益的収入	9,329	—	29	—	9,358	9,297	99.4%	
	収益的支出	9,329	—	29	—	9,358		9,221	98.5%
	資本的収入	84	—	—	—	84	74	88.1%	
	資本的支出	1,046	—	—	—	1,046		1,036	99.1%
海浜病院	収益的収入	7,483	—	51	—	7,534	7,610	101.0%	
	収益的支出	7,483	—	51	—	7,534		7,389	98.1%
	資本的収入	582	—	—	—	582	555	95.4%	
	資本的支出	1,248	—	—	—	1,248		1,236	99.0%

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるので、計欄及び割合が一致しない場合があります。

下水道事業

(単位：百万円)

区分	予 算 現 額					収 入		支 出	
	当初予算額	補正予算額 (上期)	補正予算額 (下期)	繰越事業 繰越額	計	執行額 (累計)	執行割合 (累計)	執行額 (累計)	執行割合 (累計)
収益的収入	22,715	—	—	—	22,715	23,067	101.5%		
収益的支出	22,089	—	—	—	22,089			21,316	96.5%
資本的収入	12,199	—	4	5,213	17,416	12,685	72.8%		
資本的支出	21,251	—	17	5,257	26,524			22,871	86.2%

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるので、計欄及び割合が一致しない場合があります。

水道事業

(単位：百万円)

区分	予 算 現 額					収 入		支 出	
	当初予算額	補正予算額 (上期)	補正予算額 (下期)	繰越事業 繰越額	計	執行額 (累計)	執行割合 (累計)	執行額 (累計)	執行割合 (累計)
収益的収入	2,057	—	—	—	2,057	1,994	96.9%		
収益的支出	2,004	—	—	—	2,004			1,947	97.2%
資本的収入	1,593	—	—	22	1,615	1,467	90.8%		
資本的支出	2,259	—	—	22	2,281			2,106	92.3%

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるので、計欄及び割合が一致しない場合があります。

市債の現在高

(単位：百万円)

公営企業会計名	現在高	借入先			
		公的資金			民間等資金
		財政融資	旧簡保・旧郵貯	旧公庫・機構	
病院事業	23,301	15,863	1,722	3,632	2,084
下水道事業	271,324	90,529	52,854	101,978	25,963
水道事業	18,083	11,012	0	6,816	255
合計	312,708	117,404	54,576	112,426	28,302

一時借入金の現在高

(単位：百万円)

公営企業会計名	予算で定められた限度額	前期末残高	今期中借入高	今期中償還高	今期末残高
病院事業	300	0	0	0	0
下水道事業	15,000	0	1,700	1,700	0
水道事業	1,000	0	14	0	14

V 平成23年度当初予算の概要

1 編成の基本的考え方

平成23年度の本市の予算見通しでは、歳入において、自主財源の根幹を占める市税は、前年度と比較すると増収が見込まれているが、財政調整基金など各種基金の残高も僅かとなり、未利用地処分等の臨時的な財源も多くを望めない状況にあります。

また、市債は、公債費負担適正化の観点から、可能な限り発行を抑制する必要があります。

一方、歳出では、子ども手当や生活保護費などの扶助費の増に加え、少子・超高齢化社会への対応並びに現下の厳しい経済状況や雇用情勢を踏まえ景気対策への的確な対応などに多額の財政需要が見込まれています。

このため、予算編成方針を策定した昨年10月の時点では、既に実施している人件費を含めた経費の削減に加え、さらに経常的経費の削減などを行ったうえでも、約135億円の収支不足が見込まれる状況となりました。

平成23年度当初予算は、このような厳しい財政見通しを前提に、以下の4項目を予算編成の基本方針とし、取り組むこととしました。

(1) 財政健全化及び行政改革に向けた取組の強化

財政健全化及び行政改革への取組みを着実に推進し、あらゆる歳入の確保を図るとともに、既存事務事業については、さらに徹底した整理・合理化を図ることとしました。

(2) マニフェストに関する取組み事業の推進及びアクションプランへの的確な対応

優先順位や緊急性を十分に勘案し、事業費の精査を行った上で事業を推進することとしました。

(3) 未来を見据えた地域活力推進に向けた事業への投資

地域の活性化に資する雇用対策や中小企業支援、将来への投資として医療、子育て、教育、介護、絆社会の再生などの事業を重点的に推進することとしました。

(4) 国の補正予算への対応

国の補正予算に的確に対応し、土地区画整理、公園整備、校舎・屋内運動場など市民生活に身近な社会資本の整備や、図書館・公民館・学校の図書資料整備を平成22年度から23年度に切れ目なく実施することとしました。

2 予算の内容

(1) 予算の規模

平成22年度	平成23年度
7,205億98百万円	7,266億37百万円 (対前年度比0.8%増)

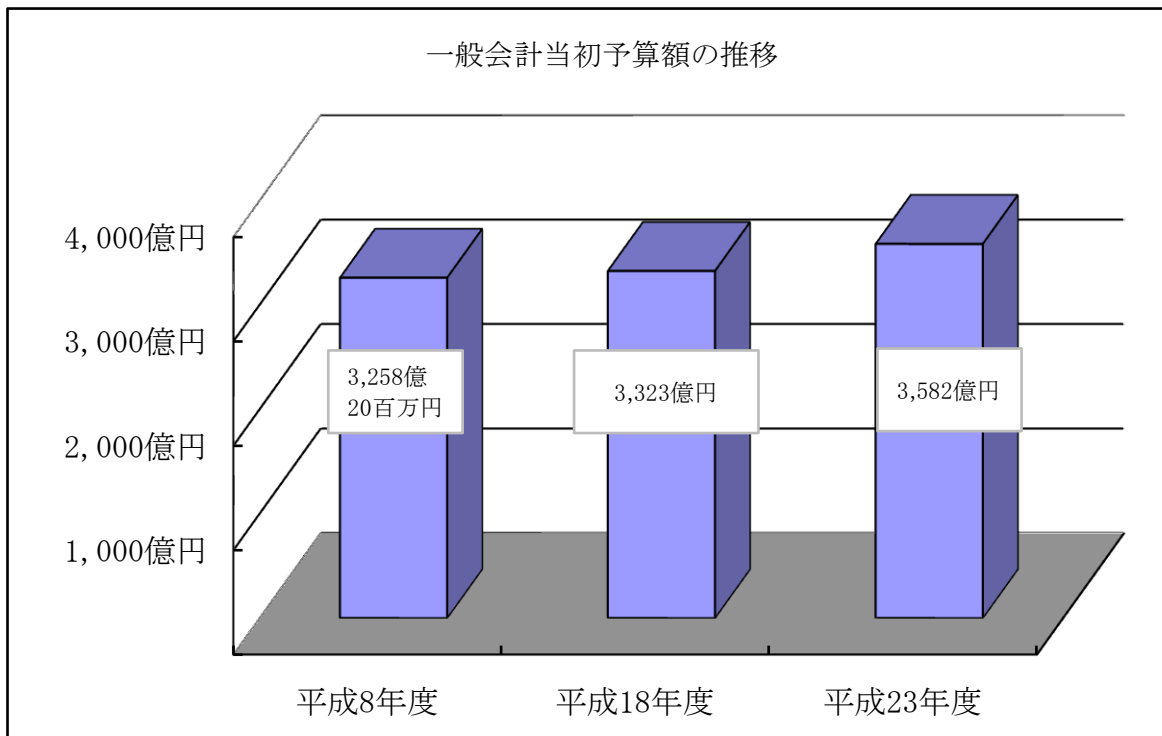
平成22年度	平成23年度
特別会計 3,702億 28百万円	特別会計 3,684億 37百万円
一般会計 3,503億 70百万円	一般会計 3,582億円

平成23年度一般会計の歳入歳出予算規模は、総額3,582億円で、前年度と比較して78億30百万円、2.2%の増となっています。

特別会計（企業会計を含む17会計）については、国民健康保険事業会計や介護保険事業会計などで増額となったものの、公債債管理会計で大幅な減額となったことなどから、総額は3,684億37百万円で、前年度と比較して17億91百万円、0.5%の減となっています。

以上、全会計を合わせた規模は7,266億37百万円で、前年度と比較して60億39百万円、0.8%の増となっています。

※平成22年度は老人保健医療事業会計を含む18会計



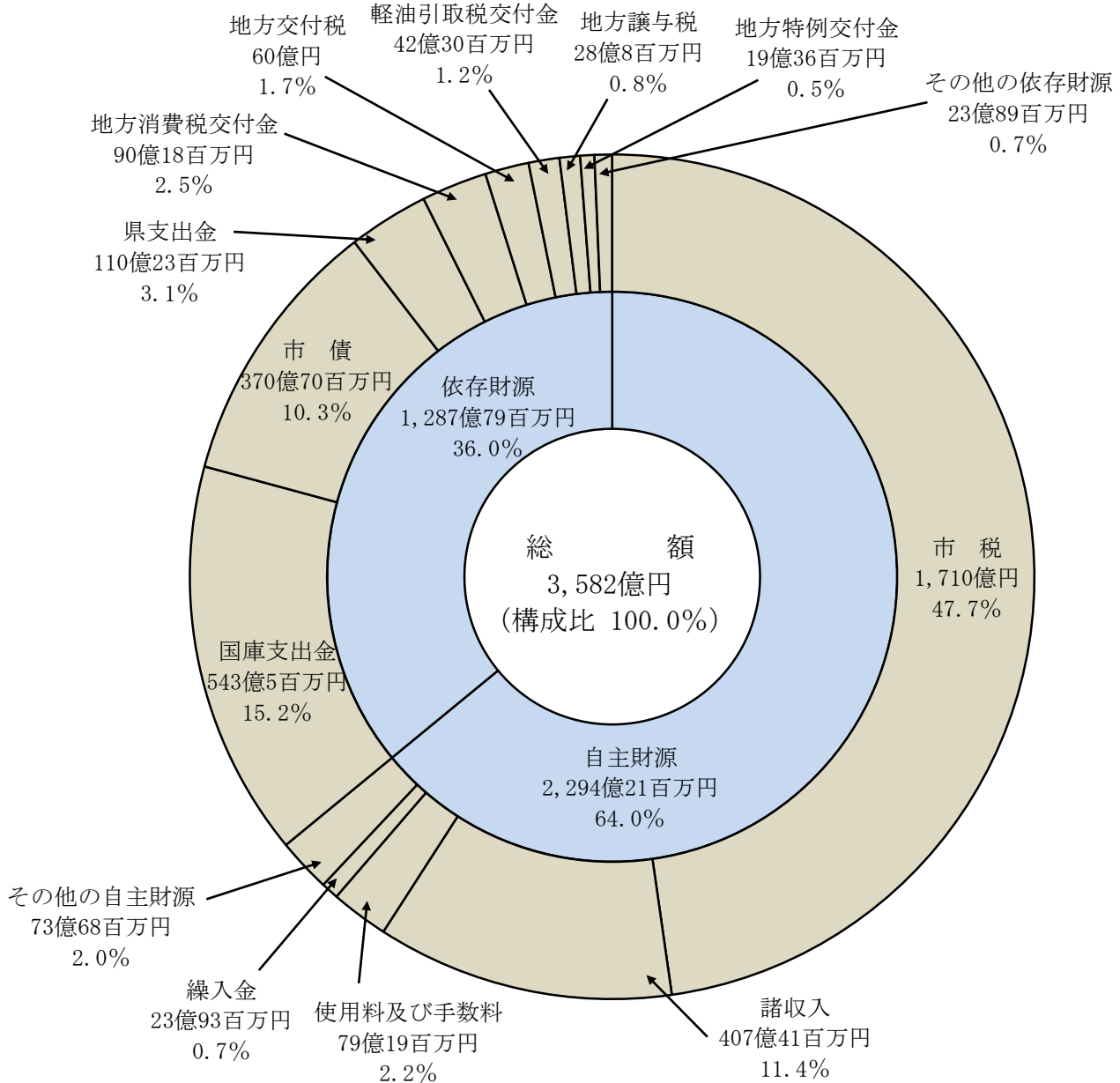
(2) 一般会計予算

(歳入)

歳入予算の主なものとしては、市税が1,710億円、構成比47.7%と、歳入の根幹を成しています。

次いで、国庫支出金が543億5百万円、構成比15.2%となっています。

この他、諸収入407億41百万円、構成比11.4%、市債370億70百万円、構成比10.3%となっており、以下、県支出金、地方消費税交付金、使用料及び手数料の順となっています。



自主財源と依存財源

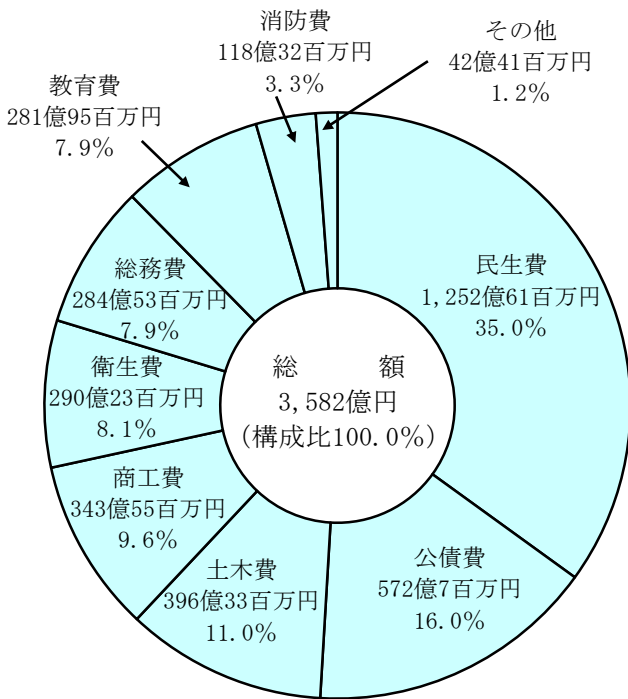
- ・自主財源とは、市税や使用料等のように市が自主的に収入するものです。
- ・依存財源とは、国庫支出金や県支出金、市債等のように国や県の意思決定に基づいて収入されるものです。

市税の主な内訳

税目	予算額	構成比
市民税	800億2百万円	46.8%
固定資産税	666億75百万円	39.0%
都市計画税	127億78百万円	7.5%
市たばこ税	61億51百万円	3.6%
事業所税	46億91百万円	2.7%
その他	7億3百万円	0.4%
計	1,710億円	100.0%

(歳 出)

目的別の内訳



歳出予算の主なものとしては、民生費が最も多く、1,252億61百万円、構成比35.0%となっています。

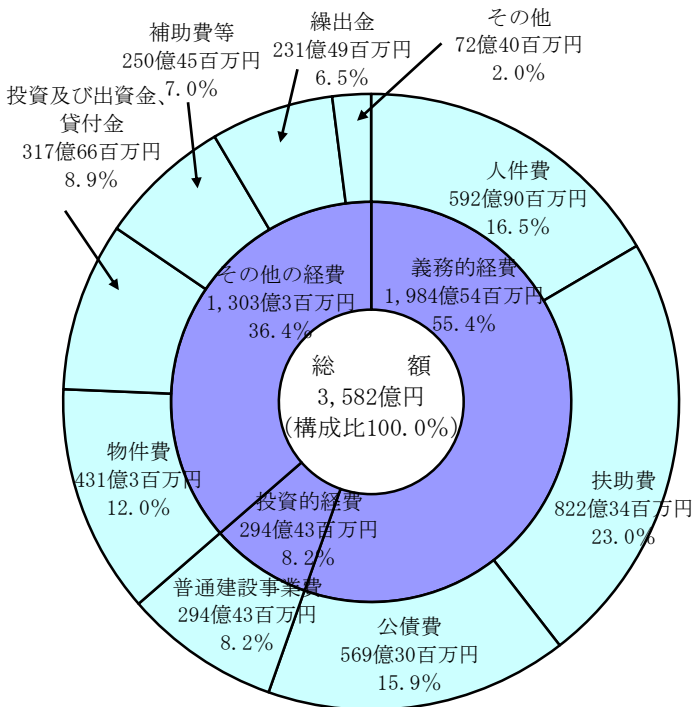
次いで、公債費が572億7百万円、構成比16.0%、土木費が396億33百万円、構成比11.0%、以下、商工費、衛生費、総務費、教育費、消防費の順となっています。

目的別経費と性質別経費

目的別経費とは、どのような行政上の目的のために費やされるかという基準により分類されるもので、議会費、教育費、土木費等をいいます。

性質別経費とは、具体的な行政目的がどのようなものであるかにかかわらず、その経費がどのような性質を有するかという点に着目して分類するもので、人件費、物件費、維持補修費等をいいます。

性質別の内訳



財政構造の面から歳出予算を性質別で見ますと、義務的経費が1,984億54百万円、構成比55.4%となっています。

投資的経費は、294億43百万円、構成比8.2%で、その全てが普通建設事業費となっています。

その他の経費は、1,303億3百万円、構成比36.4%となっています。

(3) 特別会計予算

平成23年度の公営企業会計を除く特別会計14会計の予算総額は、3,001億12百万円となっています。

主な会計としては、公債管理が1,374億52百万円、国民健康保険事業が870億52百万円、介護保険事業が441億15百万円、競輪事業が150億19百万円となっています。

(単位：百万円)

区 分 会 計 名	平成23年度 当初予算額 (A)	平成22年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C) / (B) (D)
公 債 管 理	137,452	144,421	△ 6,969	-4.8%
国 民 健 康 保 険 事 業	87,052	84,587	2,465	2.9%
介 護 保 険 事 業	44,115	41,769	2,346	5.6%
競 輪 事 業	15,019	16,004	△ 985	-6.1%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	6,942	7,446	△ 504	-6.8%
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	2,398	2,290	108	4.7%
公 共 用 地 取 得 事 業	1,448	1,024	424	41.4%
市 街 地 再 開 発 事 業	1,274	1,578	△ 304	-19.2%
動 物 公 園 事 業	1,112	1,275	△ 163	-12.8%
中 央 卸 売 市 場 事 業	1,095	1,108	△ 13	-1.1%
都 市 計 画 土 地 区 画 整 理 事 業	745	600	145	24.2%
霊 園 事 業	687	645	42	6.4%
農 業 集 落 排 水 事 業	465	499	△ 34	-6.7%
母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	308	249	59	23.5%
老 人 保 健 医 療 事 業	-	25	△ 25	皆減
合 計	300,112	303,520	△ 3,408	-5.2%

注) 老人保健医療事業会計は平成22年度末で廃止

(4) 公営企業会計予算

平成23年度の公営企業3会計の予算総額は、667億8百万円となっています。

(単位：百万円)

区 分 会 計 名	平成23年度 当初予算額 (A)	平成22年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A) - (B) (C)	増 減 率 (C) / (B) (D)
病 院 事 業	19,738	19,105	633	3.3 %
収益的支出	17,496	16,811	685	4.1
資本的支出	2,242	2,294	△ 52	△ 2.2
下 水 道 事 業	44,437	43,340	1,097	2.5
収益的支出	21,793	22,089	△ 296	△ 1.3
資本的支出	22,644	21,251	1,393	6.6
水 道 事 業	4,150	4,263	△ 113	△ 2.7
収益的支出	1,996	2,004	△ 8	△ 0.4
資本的支出	2,154	2,259	△ 105	△ 4.7
合 計	68,325	66,708	1,616	2.4
収益的支出	41,285	40,905	380	0.9
資本的支出	27,040	25,803	1,236	4.8

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるので計欄及び割合が一致しない場合があります。

本 年 度 の 経 営 方 針

病院事業

本年度の業務の予定量は、青葉病院が入院患者で108,505人、外来患者で207,400人であり、また海浜病院は入院患者で88,991人、外来患者で162,408人を予定しています。経営形態を地方公営企業法の全部適用とし、より効果的な運営を行い、地域の中核的な病院として良質な医療の提供に努めていきます。

下水道事業

本年度の業務の予定量は、汚水処理世帯数409,330世帯、総処理水量125,975,160m³、一日平均処理水量345,137m³を予定しています。

より安全で快適な都市環境を実現するため、浸水の防除及び公共用水域の水質の保全、衛生的な生活環境への改善などを着実に推進します。

なお、運営にあたっては、より一層の経費の節減と管理の効率化を図り、健全な下水道経営に努めていきます。

水道事業

本年度の業務の予定量は、給水戸数18,195戸、総給水量4,942,400m³（一日平均給水量13,504m³）となっています。

なお、運営にあたっては、より一層の経費の節減を図り、効率的な事業経営に努めていきます。

平成23年6月

市の財政（財政状況の公表）

平成23年6月1日発行

編集発行 千葉市財政局財政部財政課

千葉市中央区千葉港1番1号
電話 043 (245) 5077

この印刷物は再生紙を使用しています。

※本市の予算・決算など、財政に関するその他の資料については、財政課ホームページをご覧ください。

<http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/zaisei/>



THE FLOWERY CITY · CHIBA
花の都・ちは

